

開成学園排球部 OB 会 会報



平成14年9月

目次

1.	総務関係活動報告および活動予定	1 頁
2.	平成 14 年度役員人事	1 頁
3.	会計報告及び予算	2 頁
4.	開成クラブ戦績	4 頁
5.	開成高校戦績	5 頁
6.	開成中学戦績	6 頁
7.	会員近況	10 頁
8.	会費納入のお願い	12 頁

1. 総務関係活動報告および活動予定

- 平成 13 年 4 月 第 19 回 開成・麻布定期戦開催 (in 麻布)
 総合優勝 開成 (通算 11 勝 8 敗)
- 5 月 年度幹事会開催
 顧問・中村博次先生ご逝去 (25 日)
- 6 月 開成高校関東大会出場 (一回戦敗退)
 OB 総会開催
- 8 月 会報発行
- 9 月 故中村先生を偲ぶ会 (9 日)
- 平成 14 年 4 月 第 20 回 開成・麻布定期戦開催 (in 開成)
 総合優勝 開成 (8 連覇達成 通算 12 勝 8 敗)
- 5 月 年度幹事会開催
- 6 月 OB 総会開催 (15 日)
- 9 月 会報・名簿発行
- 平成 15 年 2 月 臨時会報発行予定
- 4 月 第 21 回 開成・麻布定期戦開催予定 (当番校：麻布)
- 5 月 年度幹事会開催予定
- 6 月 OB 総会開催予定
- 8 月 会報・名簿発行予定

2. 平成 14 年度役員人事

役員

顧問	栗原 弘 先生	幹事長	鈴木 周 (H8 卒)
	奥山 茂樹 先生	副幹事長	宮 利政 (H9 卒)
	梁取 弘 先生	会計幹事	熊谷 達範 (S54 卒)
名誉顧問	岩谷 昭史 先生		関 茂和 (S54 卒)
	伊藤 清一 先生	監査幹事	富部 直希 (S43 卒)
相談役	吉村 功 (S26 卒)	総務幹事	田沢 優 (H9 卒)
	進藤 定夫 (S30 卒)		楓 淳一郎 (H11 卒)
	石東 晃一 (S34 卒)		松尾 佑樹 (H12 卒)
	安井 高明 (S37 卒)	HP 管理幹事	田沢 優 (H9 卒)
	佐藤 勇 (S40 卒)		川原 尊徳 (H12 卒)
会長	結城 教仁 (S43 卒)	OB チーム主将	林 紘司 (H13 卒)
副会長	片野 昭秀 (S44 卒)	高校コーチ	楓 淳一郎 (H11 卒)
	矢澤 俊彦 (S48 卒)	中学コーチ	石岡 宏太 (H11 卒)
	市村 幹司郎 (S50 卒)	サブコーチ	星野 晋平 (H13 卒)
	関 茂和 (S54 卒)		

年度幹事

24年～27年	吉村 功 (26卒)	45年	小川 宗男	62年	奈村 太久馬
29年～30年	進藤 定夫 (30卒)	46年	西村 隆	63年	和知 敏樹
31年～32年	明渡 久和 (31卒)	47年	松田 信彦	H1年	小木曾和宏
34年	石束 晃一	48年	矢澤 俊彦	H2年	和里田 聰
35年	平松 久和	49年	高塚 義弘	H4年	神波 泰夫
36年	三崎 哲郎	50年	松下 和正	H5年	古野 徳一
37年	安井 高明	51年	上野 雅資	H6年	今井 耕介
38年	山本 純一	52年	老川 功明	H7年	加藤 和哉
39年	鈴木 康之	53年	野口 恭司	H8年	鈴木 周
40年	佐藤 勇	54年	関 茂和	H9年	市原 将樹
41年	西山 祐二	55年	高浪 孝勝	H10年	川原 希彦
42年	片野 清昭	56年	中村 智博	H11年	楓 淳一郎
43年	結城 教仁	58年	藤森 光章	H12年	川原 尊徳
44年	片野 昭秀	59年	清水 誠一	H13年	丸崎 玲
		60年	草野 昌行	H14年	勝井 政博
		61年	津野 泰明		

3. 会計報告および予算

平成 13 年度 収支報告 (平成 13 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日)

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
春夏合宿援助費	120,000 円	前年度繰越金	3,606,372 円
現役強化費	217,390 円	年会費	485,000 円
荒川区試合参加費	45,000 円	利息収入	12,099 円
麻布定期戦費	20,000 円		
幹事会費	8,440 円		
慶弔費	219,090 円		
通信費	111,600 円		
事務費 (アルパ 代)	15,000 円		
文房具費	22,726 円		
送金手数料	2,400 円		
関東大会援助費	521,187 円		
次年度繰越金	2,800,638 円		
合計	4,103,471 円	合計	4,103,471 円

* 関東会会援助費は今期特別計上

現役交通費 (バスチャーター代)	¥300,000
ユニフォーム代	¥127,260
その他	¥61,470

会計幹事 熊谷 達範(昭和 54 年卒)
 関 茂和(昭和 54 年卒)
 監査 富部 直希(昭和 43 年卒)

平成 14 年度 収支予算 (平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日)

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
合宿援助費	120,000 円	年会費	660,000 円
現役強化費	200,000 円	受け取り利子	10,000 円
荒川区試合参加費	40,000 円		
麻布定期戦費	20,000 円		
幹事会費	10,000 円		
慶弔費	20,000 円		
通信費	120,000 円		
事務費 (アルバイト代)	20,000 円		
文房具費他雑費	20,000 円		
中村先生回想誌及び名簿発行費	100,000 円		
合計	670,000 円	合計	670,000 円

4. 開成クラブ戦績 (報告: OB チーム主将 星野晋平)

春季大会 4 月 リーグ戦 (1 部)

開成クラブ 1 - 2 ヒガゴリラ

開成クラブ 2 - 0 荒和会

→ 1 勝 1 敗で 1 部残留 (優勝はヒガゴリラ)

オープン大会 7 月 トーナメント

開成クラブ 2 - 0 HATM

開成クラブ 1 - 2 修輝会

→ ベスト 16 で敗退 (優勝はヒガゴリラ)

秋季大会 9 月 リーグ戦 (1 部)

開成クラブ 1 - 2 ミッキーゼロ A

開成クラブ 0 - 2 リバーサイド

→ 0 勝 2 敗で 2 部降格 (優勝はリバーサイド)

区民大会 11 月 トーナメント

1 回戦シード

開成クラブ 2 - 1 アトムズクラブ A

開成クラブ 0 - 2 ヒガゴリラ

→ ベスト 8 で敗退 (優勝はヒガゴリラ)

上記のように年に 4 回、荒川区の大会に出場しています。ちなみに今年の春季大会では見事 2 部優勝を果たし、1 部昇格を決めました。即席チームのため、体力と連携が永遠の課題ですが、楽しくやっています。実際問題、結果は人の集まり方次第というところもあるので、皆様ふるってご参加ください。

5. 開成高校戦績 (報告: 高校コーチ 楓 淳一郎)

・ 6/17 インターハイ予選 ベスト32

VS 明大学院 2-0

VS 駒大高校 0-2

代替わり後の最初の公式戦。基礎がまだ身に付いておらず、連携も甘かった。明大
明大には相手のミスで勝てたが、駒大には地力の差で負けてしまった。

・ 8/16 私学大会 ベスト64

VS 正則学園 2-0

VS 明大明治 0-2

合宿の成果は良かったにも関わらず、当日は自分たちのプレーができず、相手の高
いエースを止められないまま終わってしまった。

・ 9/30 支部優勝大会 ベスト16

VS 第四商業 2-0

VS 田無工高 相手の棄権

VS 光が丘高 2-0

10/7

VS 私立武蔵 0-2

相手が弱かったこともあるが、開成はよく声が出ていて、コンビも上手くいった。
しかし武蔵戦は相手に飲まれてしまい、肝心なところで競り負けた。

・ 11月 新人戦 ベスト48

一次リーグ

二次リーグ

VS 武蔵村山東 2-0

VS 関東一高 0-2

VS 府中東 2-0

VS 駒大高校 0-2

VS 晴海総合 2-0

VS 三鷹高校 2-0

一次リーグは相手の弱さもあり楽に突破したが、自分たちの出来も芳しくなかつ
た。関一・駒大とはあらゆる面で差があり、完敗した。

・ 1/13 春高予選 ベスト48

VS 深川高校 1-2

深川は高さがあるものの、決して強いチームではなかった。実力は互角であったが、
相手の気迫に押され粘り負けしてしまった。

・ 1/20 私学大会 ベスト32

VS 中央学院中央 2-0

VS 工学院高 2-0

VS 東亜学園 0-2

引退試合ということで士気が高く、連携も最高の出来であった。東亜戦は相手が二軍ではあったが死に物狂いでぶつかり、一進一退の攻防を見せた。最後はレギュラーのジャンプサーブにやられたが、みんな満足のいく試合だった。

・ 4/28 関東予選 予選敗退

VS 攻玉社 2-0

VS 東大和南 0-2

代替わり後の初めての試合。前日の練習で一人捻挫するも善戦する。まだ経験が浅いながらもスパイク・レシーブに今後の可能性が見えた。

・ 6/9 インターハイ予選 ベスト48

VS 小平南 2-0

VS 足立西 2-0

VS 国学院 2-0

VS 都立大崎 2-1

6/16

VS 目黒学院 0-2

VS 駒大高校 0-2

一日目に都立大崎との大接戦を制し、精神面での成長が見られたが、二日目の強豪との試合では出来が悪く、惨敗した。駒大はその後、三位に入賞した。

・ 8/21 私学大会 二回戦負け

VS 麻布高校 2-0

VS 堀越学園 0-2

何の因果か一回戦から麻布と当たり完勝するも、二回戦の堀越には粘り負けしてしまった。しかし随所にいいプレーを見せ、今後を期待させた。

6. 開成中学戦績 (報告: 中学コーチ 松尾 佑樹)

2001年6月23日 夏季大会荒川区予選一日目

《第一試合》 開成○ (26-24 25-10) ●朝鮮中

《第二試合》 開成○ (25-13 25-16) ●八幡中

《第三試合》 開成● (6-25 27-29) ○七中

一試合目と二試合目は、こちらのミスの連発で予想外の接戦となった一試合目の一セット目以外は、相手が格下であったため危なげなく勝てました。三試合目は、一セット目は相手の一人の選手のサーブをまったくレシーブできなかつたため何もできずにとられてしまい、二セット目は 24-22 でリードしていましたが、そこからエースのスパイクが連続でブロックされ、またサーブミスもでてしまい惜しくも敗れてしまいました。

2001年6月24日 夏季大会荒川区予選二日目

《準決勝》 開成● (13-25 17-25) ○諏訪台中

《三位決定戦》 開成○ (25-8 25-14) ●一中

諏訪台中とはレシーブやセッターの力の差が大きく、唯一対抗できそうなスパイク力もレシーブやトスの乱れからほとんど発揮できずに敗れてしまいました。三位決定戦は危なげなく勝つことができました。

この結果、二週間後のブロック大会へ荒川区第三位で進むことになりました。区大会は結局万年三位のままでした。

2001年7月7日 夏季ブロック大会一日目

《一回戦》 開成● (18-25 22-25) ○御徒町中

《敗者復活戦》 開成○ (25-15 25-18) ●八幡中

御徒町中はスパイクが多少強力だけの、うちとタイプの似たチームでした。しかしレギュラーが揃わなかったこともあって、一セット目も二セット目も中盤までは競っていましたが、終盤にミスを連発して敗れてしまい、その結果敗者復活戦へとまわりました。八幡中戦ではしばしば集中力の切れたプレーも見られましたが、危なげなく勝つことができました。

2001年7月8日 夏季ブロック大会二日目

《敗者復活リーグ一回戦》 開成● (25-22 20-25 21-25) ○新田中

前日同様レギュラーが揃わず、普段の実力を発揮すれば勝つことができるであろう相手に、サーブカットの乱れから自滅し、フルセットの末敗れてしまいました。この結果、都大会へは進めませんでした。

2001年8月15日 私学大会一日目

《二回戦》 開成○ (25-14 22-25 25-12) ●芝中

《三回戦》 開成○ (25-18 17-25 25-19) ●桐朋中

シードだったため二回戦からの登場でした。正セッターが直前の夏合宿で足首の怪我をしたため、中二のセッターで挑みました。二試合ともフルセットの厳しい試合でしたが、控えの選手のサービスエースが効果的に決まり、またエースも要所要所でスパイクを決めるなどしたため良い雰囲気ですすめることができ、接戦をものにすることができました。

2001年8月17日 私学大会二日目

《準決勝》 開成● (11-25 14-25) ○暁星中

相手は都大会でベスト16に入ったチームでありさすがに強く、ほとんど自分たちのバレーをさせてもらうことなく敗れてしまいました。

この試合を最後に中三は中学を引退し、中二が最上級学年となりました。中三はこれまで都大会に出場することすらできませんでしたが、最後に私学ベスト4という結果を残すことができ良かったと思います。

2001年8月30日 荒川区シード権大会

- 《第一試合》 開成○ (25-15) ●九中
- 《第二試合》 開成○ (25-21) ●諏訪台中
- 《第三試合》 開成○ (25-13) ●八幡中
- 《第四試合》 開成○ (25-10) ●一中
- 《第五試合》 開成○ (25-4) ●七中

新チームになって初の試合でした。どのチームもまだ基礎がかたまっておりませんでした。その中で開成だけ基礎がある程度しっかりしており、全勝することができました。今後が楽しみな試合ぶりでした。

2001年10月 荒川区区民大会

- 《一回戦》 開成○ (25-17 25-18) ●諏訪台中
- 《二回戦》 開成● (24-26 23-25) ○七中

諏訪台中には余裕をもって勝つことができました。七中は中三が出ており、接戦に持ち込みましたが惜しくも敗れてしまいました。

2001年10月 新人戦荒川区予選

- 《第一試合》 開成○ 2-0 ●一中
- 《第二試合》 開成○ 2-0 ●九中
- 《第三試合》 開成○ 2-0 ●八幡中
- 《第四試合》 開成● 0-2 ○諏訪台中

三試合目までは楽に勝てましたが、諏訪台中にはこちらのミスの連発のため敗れてしまいました。この結果、荒川区第二位で次のブロック大会へとコマをすすめました。

2001年10月 新人戦ブロック大会

- 《一回戦》 開成○ (25-19 25-13) ●花保中
- 《二回戦》 開成○ (21-25 25-22 25-19) ●足立十四中
- 《三回戦》 開成● (25-22 13-25 19-25) ○瀏江中

一回戦は楽に勝てました。二回戦は後半からブロックが効果的に決まり逆転勝ちすることができました。次の三回戦は、一セット目は相手のミスにも助けられてとることができましたが、二・三セット目は相手のコンビ攻撃についていけず敗れてしまいました。この結果、都大会へと進むことができました。

2001年11月 新人戦都大会

- 《一回戦》 開成○ (25-22 25-19) ●駒込中
- 《二回戦》 開成● (25-21 24-26 18-25) ○東村山中

一回戦はブロックで相手のエースを完全に封じて快勝できました。二回戦は、一セット目をとり、二セット目も14-6で途中までリードしていましたが、そこから相手に試合の主導権を握られてしまい、

大逆転負けを喫してしまいました。この結果、都ベスト 32 で新人戦を終えました。

2002 年 1 月 中一大会

- 《第一試合》 開成○ 2-0 ●一中
- 《第二試合》 開成○ 2-0 ●九中
- 《第三試合》 開成● 0-2 ○諏訪台中
- 《第四試合》 開成○ 2-0 ●八幡中

中一はあまり基礎体力はありませんが、粘りのバレーでなんとか三勝することができました。諏訪台中が八幡中に敗れたため、3 勝 1 敗で三チームが並び、得失点差の結果開成は 5 チーム中 3 位でした。

2002 年 2 月 六校リーグ

【予選リーグ】

- 《第一試合》 開成○ 2-0 ●芝中
- 《第二試合》 開成○ 1-1 ●暁星中

【決勝トーナメント】

- 《準決勝》 開成○ 2-0 ●学習院中
- 《決勝》 開成● 0-2 ○暁星中

予選リーグは二セットマッチ、決勝トーナメントは三セットマッチで行われました。予選リーグでは芝中には快勝、暁星中には得失点差でなんとか辛勝しました。決勝トーナメントでは学習院中には余裕をもって勝つことができましたが、暁星中戦はスタミナ切れのためか動きが鈍く、いいところなく敗れてしまいました。

2002 年 4 月 春季大会荒川区予選

- 《第一試合》 開成○ 2-0 ●九中
- 《第二試合》 開成○ 2-0 ●一中
- 《第三試合》 開成○ 2-0 ●諏訪台中
- 《第四試合》 開成● 0-2 ○八幡中

三試合目までは楽に勝つことができました。八幡中戦では、サーブのジャッジミスなど基本的なところでミスを連発してしまい敗れてしまいました。この結果、荒川区第二位でブロック大会へと進みました。

2002 年 4 月 春季ブロック大会

- 《第一試合》 開成○ 2-0 ●島根中
- 《第二試合》 開成○ 2-0 ●荒川四中
- 《第三試合》 開成● 0-2 ○足立九中

第一・第二試合とも格下の相手で楽に勝てました。三試合目は、両セットとも序盤に大差をつけられてしまい、中盤以降は互角に競りましたが、序盤の点差が大きく響き敗れてしまいました。この結果、都大会出場権は手に入れましたが、次のブロック大会二日目は運動会、都大会は中間試験に日程が重なってしまい、残念ながら両方とも棄権しました。

7. 会員近況（敬称は省略させていただきます。）

・水泳部、剣道部、スキー学校の合宿に参加して元気で過ごしています。会のご発展を祈念致します。（岩谷昭史先生）

・健康に恵まれ快適な毎日を送っております。（伊藤清一先生）

・開成会報にて、活躍の様子を頼もしく拝読。益々の躍進を期待しています。（25年卒 大瀧利尚）

・本年3月リタイア、52年振りの自由時間に浸っている。やや体調不良、家庭内労（運）動でなんとなく活躍中。まったく新しいことで体内活性化を図るべく画策途上。（26年卒 近藤和男）

・シニアスポーツ、謡曲、朗読となかなか多忙の昨今であります。（29年卒 小林正明）

・3年前につまずいた病気も漸次回復に向かい今年5月から Walking, Swimming、男の料理と積極的に取り組んでいます。（31年卒 加藤裕康）

・5月31日で会社勤務は終了。次のスタート準備段階です。（31年卒 田村鉄興志）

・とうとう還暦を迎えました。卒業後一回くらいは紅白戦出場をと思っているうちに狭心症となり、激しい運動がだめとなり（ゴルフはOK）、残念です。（35年卒 山下隆文）

・4月30日でフドウ建研（株）を退職しました。次の機会にはぜひ参加します。皆さんによりきよくお伝えください。（37年卒 安井高明）

・4月15日の58歳の誕生日にホールインワンを達成しました。ちなみに、ホールインワンの可能性はショートホールで一万三千回打って、一回とのことです。したがって、月一ゴルファーだと年間48回挑戦できて、確立は270年に一回になります。私は腰を痛めて以来20年間、年3回ずつしかコースに出ていないため、1080年に一回しかできないことをやってしまった勘定になります。なお、貧乏コンペなので、キャディーなしでプレーしていたため、ゴルフ場の証明が出ず、保険金がもらえませんでした。残念ながら皆さんに記念品をお配りする余裕がありませんのであしからず。（38年卒 芥川修）

・学会のため出席できません。皆様によりきよくお伝えください。（38年卒 坂本美一）

・奈良方面に社員旅行中で申し訳ありません。皆様によりきよくお伝えください。新会長の結城君、OB会をよりきよくお願いします！（43年卒 富部直希）

・元気です。当日先約あり欠席させていただきます。佐藤会長はじめ皆様によりきよくお伝えください。（45年卒 浜和男）

・体力の衰えを実感しています。酒量も激減しました。いやはや歳を感じています。（45年卒 山本恵一）

・もうすぐ50歳になります。勤務先の歯科大学で、バレー部の練習に週に一回だけ参加させてもらっています。もちろんレシーブ専門です。（46年卒 田村謙二）

・働かされ盛りで多忙にしております。もう少ししたら、ゆったりした時間が取れると期待しております。皆様のご健勝をお祈りしています。（46年卒 柏女霊峰）

・昨年6月の関東大会で、開成高校と対戦した日立一高のバレー部員だったうちの息子は、今年の関東大会予選で、目標の県ベスト8を達成し、めでたく部活を引退しました。燃え尽きたそうです。息子よ、センター試験まで、後230日だけ。（47年卒 後閑哲夫）

・公私ともに「環境激変」です。（48年卒 小泉哲郎）

・私身長 170 センチ、当時のバレー部でも背が高い方ではありませんでした。しかし中 3 の息子には早見下ろされ小 6 の娘にも後 10 センチと迫られました。最近の子供はなぜ成長が早いのでしょうか。

(48 年卒 山本雅司)

・今回も残念ながら出席できません。皆様によろしく。(49 年卒 稲垣謙三)

・3 月 17 日に中村先生と智博君の墓参りに同期全員で行ってきました。私は海外に住んでいるのでなかなか行けず、今回やっといくことができ、ひとまずやるべきことがやっとできた思いでほっとしました。その後、お母様と妹さんにご挨拶に自宅に伺いました。一周忌がそろそろと思います。また何か新しいことがありましたら知らせてください。(49 年卒 堀口健一)

・京都にある龍谷大学に勤務しています。担当は、刑事法です。どこでも法学部は同じでしょうが、現在、ロースクール問題で忙しくしています。週末は東京に戻る単身赴任生活ですが、15 日は研究会のため出席できません。皆さんによろしくお伝えください。(49 年卒 石塚伸一)

・6 月 15 日の総会には残念ながら出席できません。先輩諸兄にくれぐれもよろしくお伝えください。

(49 年卒 松原秀彰)

・相変わらず法務部です。最近 49 年卒の山崎さんと仕事をする機会ができました。(51 年卒 島川誠一郎)

・γ-GTP、コレステロール値を下げるべく、一念発起酒抜き、脂抜きを心がけております。その甲斐あって随分と軽くなってきた感じです。とてもジャンプはできませんが。健康に気を付けにやあいけない歳になってきたんだなあ実感する日々です。皆様によろしくお伝えください。今後もよろしくお願いします。(52 年卒 島田幸信)

・もうすぐ会社が合併のようです。当日も仕事が入っておりますので、失礼します。激動の 1 年になりそうです。(53 年卒 野口恭司)

・大学の研究室は世の中の流れに逆らって相変わらず休日は日祭日だけです。そのため、毎回参加できずに申し訳ありません。(54 年卒 井手本康)

・卒業後、仕事に忙しい毎日です。(54 年卒 増田真幸)

・2 年前より在宅ケア事業に携わっております。(56 年卒 野澤和久)

・2 年間のボストン生活も残り 3 ヶ月となりました。朝から深夜まで研究づきの生活ですが、週 1 回バレーは続けています。私が会員になっているボストンスポーツクラブには 130 のチームが登録しており、レベル別に一年中リーグ戦を行っています。3 チームで 1 コートの割合なので、試合・試合・審判で待ち時間はありません。ほとんど初心者に近い人までバレーを楽しめるシステムに感心しています。

(59 年卒 増田修久)

・元気にやっております。4 月 30 日に次男が誕生し、いよいよにぎやかになってきました。盛会をお祈りいたします。(59 年卒 高橋究)

・ただいまカナダに長期出張しており、残念ですが出席できません。(60 年卒 白子智義)

・暑い京都で、ビールの量が増えました。5 月から H4 年卒の後藤君と同じフロアで仕事しています。

(62 年卒 松山晃)

・もう何年も全力疾走や助走ジャンプなどをしていないので体がうごきません。シューズもどこへ行ったかわからなくなりました。なので、総会からの参加になると思います。(平成 2 年卒 小林哲緒)

・大阪より東京に帰ってきました。(平成 2 年卒 筒井康二)

・すでに暑くて夏ばて気味です。(平成 6 年卒 松浦恭祐)

